



歌声を混ぜるインタフェース

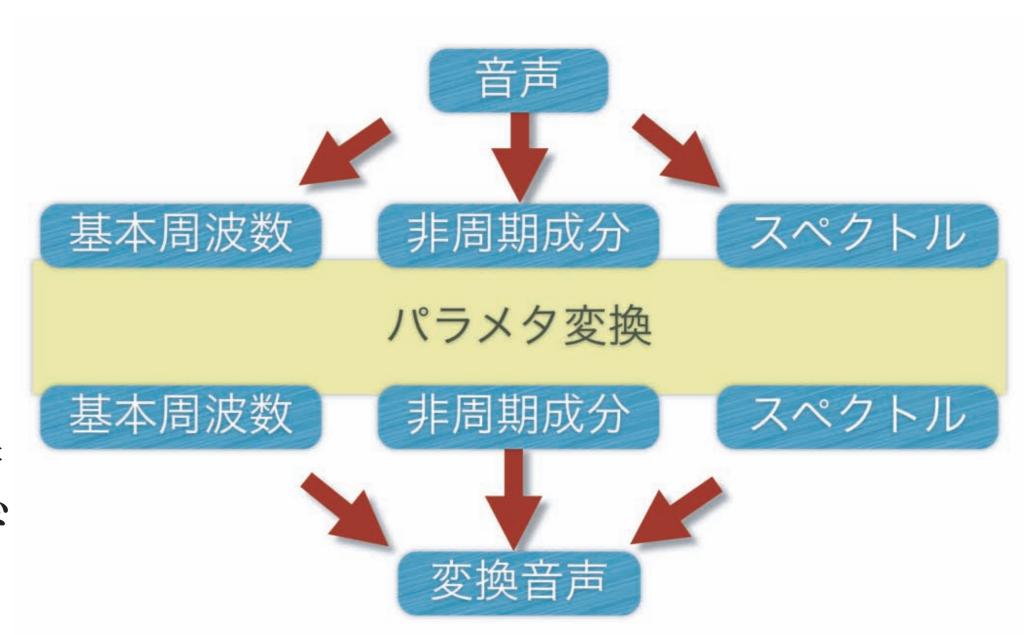
Symposium 2008

http://www.crestmuse.ip/sympo2008/

森勢 将雅, 河原 英紀†, 片寄 晴弘(関西学院大学), †和歌山大学システム工学部

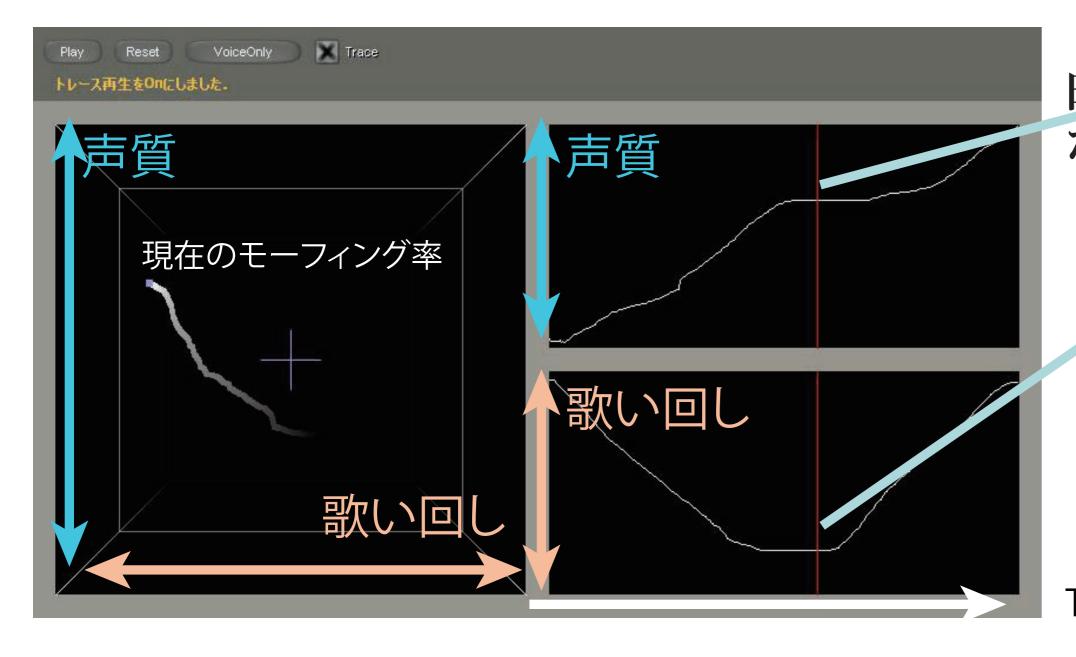
STRAIGHTに基づくモーフィング技術

STRAIGHT[1]により、音声を3つのパラメタに分離可能となった。歌唱モーフィング[2]は、これらのパラメタをさらに「声質」「歌い回し」へと分離し、独立してモーフィングすることにより実現された。これらを実時間で行うインタフェース[3]により、歌唱の実時間デザインという新たな楽しみを体験できる。

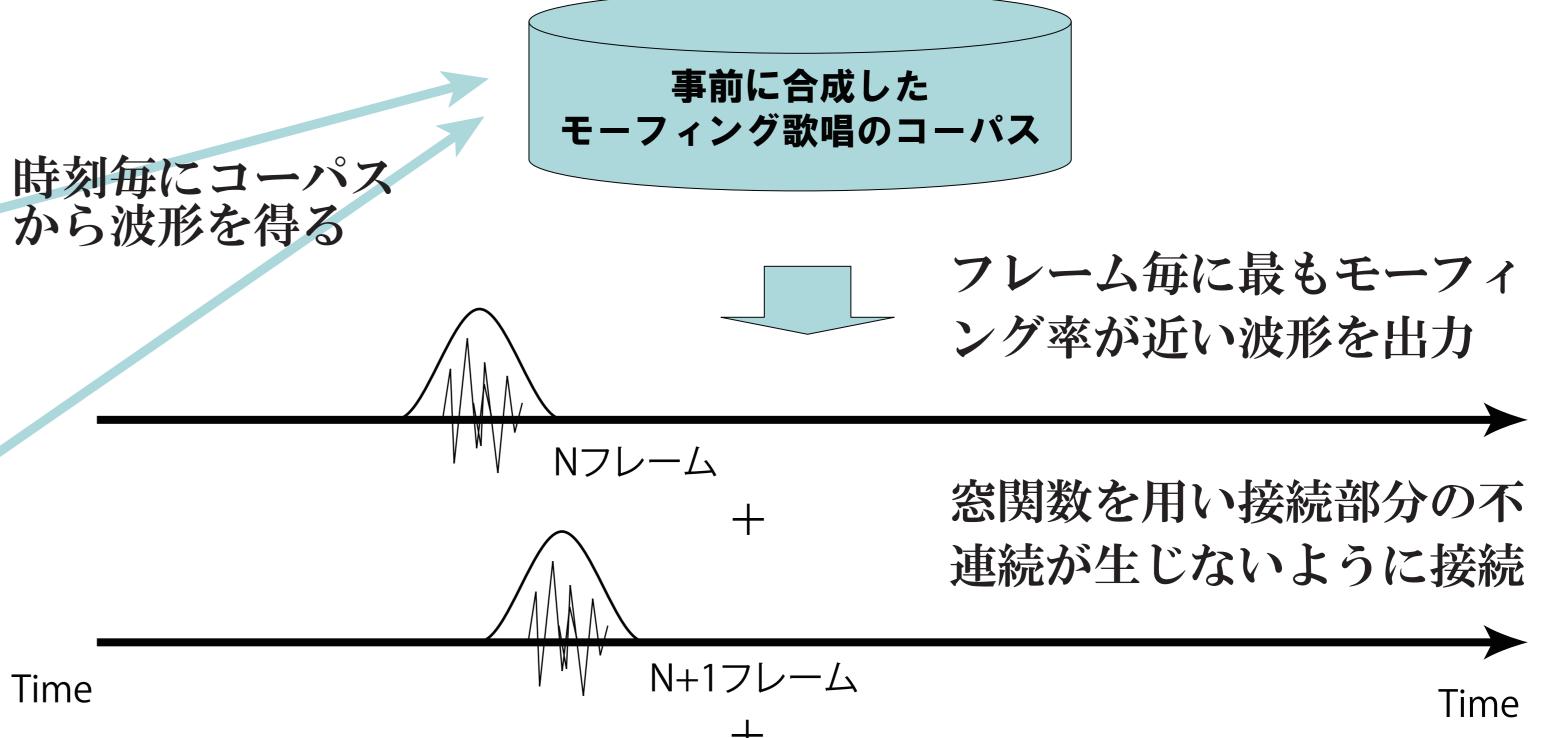


歌唱モーフィング

- ・ 2名の歌手の声質・歌い回しを混合
- ・左図を用いたモーフィング率の実時間制御
- ・ 右図の時系列に基づく「トレース再生」

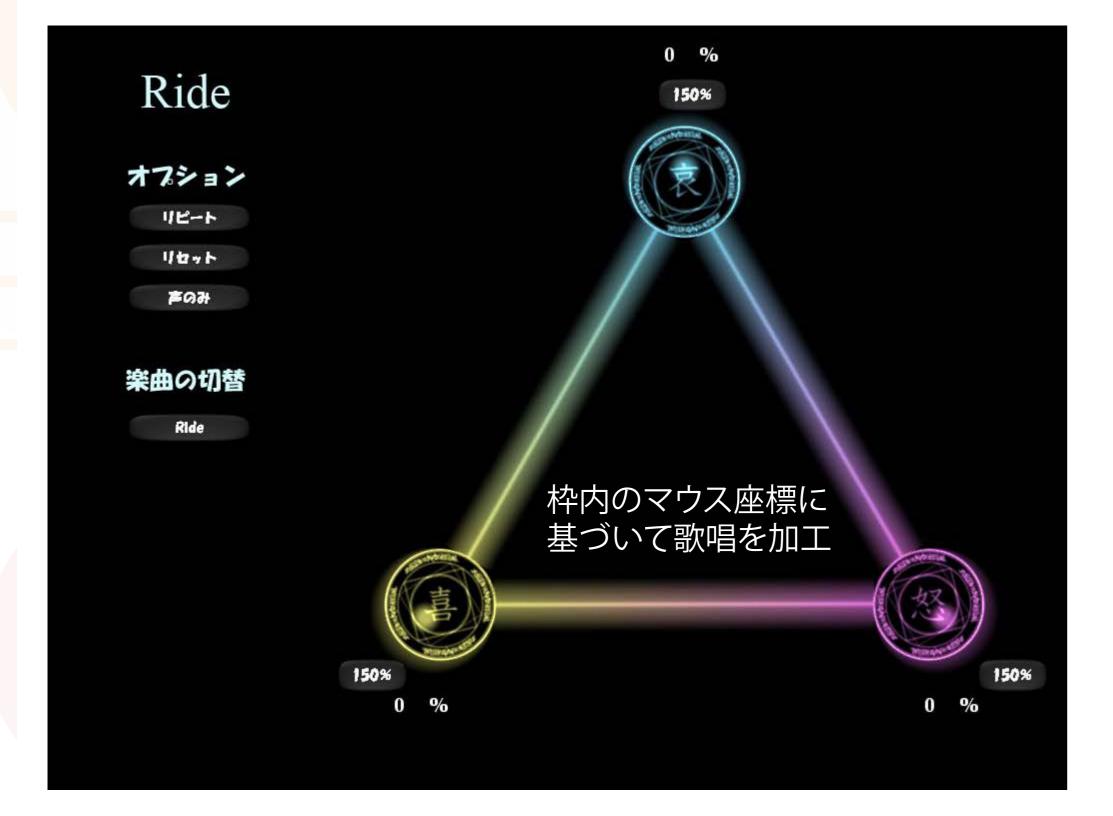


実時間モーフィングの原理



感情モーフィング

- ・ 1名の歌手の3感情「喜」「怒」「哀」を混合
- ・マウス操作により描かれる軌跡に基づき再生
- ・前回の軌跡を再現できる「リピート再生」



各フレームの波形を接続することでフレーム単位でモーフィング率 が異なるモーフィング歌唱を実時間で合成することが可能

今後の展望

- ・コーパスを用いない、実時間モーフィングの実現
- ・使用者が歌った歌唱に、別歌手の特徴の転写を行うリアルタイム歌唱合成インタフェースの実現
- ・モーフィング歌唱の品質向上(和歌山大学と連携)

参考文献

[1] kawahara et.al, A temporally stable power spectral representation for periodic signals and applications to interference-free spectrum, f0, and aperiodicity estimation, Proc. ICASSP 2008, pp.3933-3936, 2008.

[2] 河原, 生駒, 森勢他: モーフィングに基づく歌唱デザインインタフェースの提案と 初期的検討, 情報処理学会論文誌, vol.48, no.12, pp.3637-3648, 2007 [3] 森勢, 河原, 片寄:STRAIGHTによるリアルタイム歌唱モーフィングシステムの実装

情報処理学会 研究報告, vol.2008, no.50, pp.117-122, 2008.